

取り組みの方向性	具体的な取り組み	2025年度	2026年度	2027年度
(1) 在宅医療の充実	①救急医療情報キットの活用	運用開始 検証		
	②地域の医療・介護サービス資源情報の共有化	更新	更新	更新
(2) 医療・介護連携のための仕組みづくり	①ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の推進	市民への普及啓発 専門職の知識・技能向上 の検討・実施	実施	実施
	②地域の医療・介護サービス資源情報の共有化((1)の②再掲)	更新	更新	更新
	③Dr.Linkの活用	更新	更新	更新
	④入退院支援における連携の仕組みの構築	退院調整 シート検証		
		ケアマネサマリーの 検証		
	⑤お薬手帳を活用した連携の仕組みの構築	効果の検証		
	⑥町プロの取り組みの発信	情報の更新		
		ポータルサイトの検証		
(3) 多職種連携に必要な知識・技能等の習得	①多職種連携研修の実施	実施(年1回)		
	②医療勉強会の実施	実施		
(4) 在宅療養に係る市民への普及啓発	①市民向け啓発講座等の実施	実施(年1回)		
	②シンボルマークを活用したプロジェクトの広報	シンボルマークの活用 広報活動の実施		
(5) 感染症対策等非常時の体制整備	・基本知識の習得・情報共有	情報共有		
(6) 専門職が働きやすい環境づくり	①在宅療養者等からのハラスメントへの適切な対応方法の習得の支援	相談窓口の利用促進		
		対応能力向上研修の実施		